

# 進路 News

船橋法典高校進路指導部 (2019.1.31)

## 3年生進路状況 (1/30現在)

大学			短大			専門学校			就職			その他			総計							
男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計					
指定校	11	9	20	指定校	7	7	指定校	9	10	19	学校斡旋	28	42	70	各種学校	1	1					
公募	1	3	4	公募		0	公募	8	8	16	縁故・自己	1	2	3	職業能力開発校		0					
AO・自己	6	9	15	AO・自己	4	4	AO・自己	17	21	38	公務員	5		5	留学		0					
スポーツ	2		2	一般		0	一般	3	2	5				浪人		1	1					
一般			0											アルバイト・契約	1	3	4					
受験	1	4	5				受験	4		4							0					
計	21	25	46	計	0	11	11	計	41	41	82	計	34	44	78	計	1	5	6	97	126	223
大学進学	18.4%			短大進学	4.9%			専門進学	35.0%			就職率	35.0%			その他	2.7%					100%
				大・短進学	23.3%			進学率	58.3%							進路決定率	93.7%					

## 内定・合格速報! (1/30現在)

区分2	区分3	学校名	学科/専攻・コース	男	女
専門	AO	千葉美容専門学校	美容師科	1	
専門	公募	神田外語学院	英語専攻科	1	
専門	一般	千葉中央看護専門学校	看護科		1
				2	1

区分1	区分2	区分3	企業名	職種	男	女
就職	公務員		自衛隊	自衛官候補生	1	
					1	

## 2年生に送るメッセージ (進路に関して) 2018.12.3 実施レポート第1弾!

3年生に実施したアンケート内容の一部を紹介します。3年生はたくさんの内容を書いてくれました。先輩たちの「生の声」なので、ぜひ下級生はよく読んで参考にしてください。

### 《進路選択にあたって悩んだこと迷ったこと》

■色々な大学のオープンキャンパスに参加していくうちに自分が何をしたいのか、将来どんな仕事をしたいのか、などを深く考えられるようになり、それを実現できる大学をいくつか見つけることができました。

■一番悩んだのは学費です。施設や授業が充実している学校は学費が高くなります。私の家はそこまでお金がなく、奨学金に頼ることも考えたのですが、デザイナーの仕事ではそんな金額を返済できないと判断し、近場で学費の安い専門学校に決めました。

■家庭の事情で途中から専門学校を諦めて就職に変えました。

■一人で考えているとなかなか決めずらいので、2年生後半から絶対誰かに相談して、色々見て決めた方が良い。

### 《進路決定までに努力したこと、苦労や失敗したこと》

■高校1年の時から大学進学しようと決めていたので、1度も休まず登校しました。当たり前のように、とても大切なことだと思います。

■オープンキャンパスに計10回程行き、自分の知りたい情報を細かく聞く努力をしました。

■大学受験を意識して勉強し始めたのは、高校2年の夏からでした。高2の夏には塾に行き、自分の実力を知りました。中学英語からやり直さなければならないレベルでした。また、数学や生物も法典でやらない単元がたくさんあり、自分で自ら学ばないといけないので、前もって調べておくことが大切です。

■指定校を取るには、欠席が少なくないといけないことを3年になってから気がついたが、2年の頃に休みすぎた。ちゃんと学校に行けば良かったと今でも思います。

■推薦条件である英検2級の取得と評定平均3.8以上を取ることに、高2の夏から英検の勉強と定期テストの勉強を本気で始めました。

■勉強してないからどうせ受からない(公務員試験)と言われたので、死ぬ気で勉強しました。  
 ■評定平均が0.1足らずに指定校を取ることができませんでした。指定校を取れば、入学金が半額だったので、親への申し訳なさと、あの時もっと試験勉強をすれば良かったと後悔しました。  
 ■早いうちから進路室に通った方がいいと思います。あとは資格、検定とか、取れるものは取っておきたい。

■8月中に面接練習を10人以上の先生とやらなくてはいけなくて、学年以外の先生と関わりが少なく、毎日誰に頼もうか悩んでいる内に他の人で埋まってしまい、すごく大変だったのを覚えています。

■夏休みに最低10回は面接練習をしなくてはいけなかったのですが、私は25回位、夏休みが終わってからも10回やり、少しでも不安をなくすため、家でも親に面接官をやってもらったりし、携帯に質問例を録音し、一人で練習もしました。

■3年になってから求人票を見て探すのだと遅いと思ったので、2年生の3学期前から少しずつ進路資料室に見に行くようにしていました。

### 《進路決定までにやっておくべきだったと後悔したこと》

■大学に決めた時点で、英単語だけはやっておくべきでした。高3になってから急いでやるようでは全く間に合いませんでした。また、公募で小論文を使ったのですが、小論文の練習を始めたのが7月頃で直前期になっても厳しい状況でした。もっと早くから小論文を書いて、たくさん練習しておくべきだったとすごく後悔しています。

■自己推薦で合格したが、失敗した場合は一般入試で行くことを決めていました。一般入試の勉強をするときに1番後悔したことは英単語が分からなかったことです。今、少しでも一般入試を考えている人は、1日10個、5個でもいいので英単語をやった方がいいと思います。

■2年生の時からたくさんオープンキャンパスに行けば良かったと思っています。また、先輩方にたくさん大学について質問し、パンフレットには書いてないことを聞けば良かったかなと思っています。

■オープンキャンパスに初めて参加したのは高3の夏でした。そのとき周りの子は高2が多く、びっくりしたのを覚えています。

■高1の時から英検を勉強して受けるべきだったと思います。私が気付いて勉強し始めたのは高2の冬だったので、遅かったと反省しています。

■9月の公務員試験まで部活をずっとやっていたので、1日7時間以上は勉強すれば良かったと思います。

■2年生の3学期からでも、しっかり勉強してテストで点を取って、評定を少しでも上げる努力をしておけば良かったと後悔しています。なぜなら就職では2人募集の所に3人行きたいと希望者が出れば、1番評定の低い人が落とされるから。

■朝自習のマナトレなどしっかりやっておくべき。

## 私の受験生時代 (3年副担任加藤健太)

今は数学の先生なんてやっていますが、私の高校時代の成績は学年でもビリ。いわゆる落ちこぼれ。卒業も危うく、夏休みに補習までする始末。もちろん進路のことなど全く考えておらず、何もしなくても自分はなんだかんだうまくいくと思っていました。

そろそろマズイと思い始めたのは高校3年の6月頃。担任の先生から「今のお前を取ってくれる大学も就職先もないよ!」と言われ、ようやく自分の置かれている状況に気付き、受験勉強を始めました。今まで勉強から逃げてきた私にとって、毎日勉強するというのはとても苦痛でした。しかし、ここでやらなかったら一生嫌なものから逃げる人間になる気がして、また、周りのみんなを見返してやりたいという気持ちから勉強を続けました。すると、2週間程したとき、あんなに辛かった勉強が、辛くなくなっていました。むしろ楽しいとさえ思うようになり、その結果、大学にも合格することができました。

みなさんにも、やりたくないけどやらなければいけないことがたくさんあると思います。最初は辛くてもやってみてください。以前私が先生に言われた言葉で「やる気はやっている時しかでない。」というものがあります。やる気は待っていても出ません。やる気が出るまでやってください。辛いと思っていたものが楽しくなるかもしれませんよ。

今回は〇〇先生の巻